

ふれあい山口

2014

5

山口県広報誌



開会式での国旗掲揚



書道体験



園児たちによる歓迎



和太鼓体験

特集 1

知事インタビュー

特集 2

平成27年夏 世界スカウトジャンボリーがやってくる

Photo: プレ大会として昨年開催された、日本ジャンボリーでの風景

「事業の進め方はどうですか。」
知事 まずは、山口県の目指すべき姿をしっかりと描いた上で進めていくことが必要です。このため、今後、県民の皆様のご意見もお伺いしながら、計画期間4年の中期的なビジョンを



インタビューの様子

しの安心・安全をしっかりと確保していきます。
 最後に、五つ目として、これらの政策を着実に推進するために、「将来にわたって持続可能で強固な行財政基盤を確立すること」が必要で、現場の声を県政にしっかりと反映させることも、効率的で健全な行財政運営の基盤を創り上げます。

「昨年7月28日、大雨災害が発生しました。災害への備えについてはどうですか。」
知事 平成20年5月に発生した中国・四川大地震の際、私は、国際消防救助隊の統括官として、現地で救助活動を行いました。その時に痛切に感じたのは、災害時に迅速な対応がしっかりと取れる体制整備の重要性です。そうした思いから、3月14日未明の伊予灘を震源とする地震では、直ちに災害対策本部を設置し災害対応に当たり

策定し、これに基づいて諸施策を実施していきます。
知事 2歳と9歳の子どもがいる子育て世代です。子育てを行う中で、周産期医療体制の確保等、安心して産み育てられる環境の整備などの重要性を感じています。また、生きる力を身に付けられるような教育環境の整備も必要です。その上で、子どもたちが将来に夢を持って、それを実現できる社会をぜひ創っていききたいと思

「来年は、大河ドラマの放映や、「世界スカウトジャンボリー」「ねんりんピック」などのビッグイベントが開催されます。」
知事 山口県の魅力を国内外に発信する絶好のチャンスです。私は、この機会をしっかりと捉えて、大いに盛り上げ、各市町や関係団体、企業、県民の皆様



3月14日の災害対策本部本部員会議の様子

ました。また、防災・減災に向けた基盤整備や、自主防災組織の充実、消防団員の確保などの地域の災害対応力をしっかりと持つておくことも重要だと思っております。県民の皆様が安心して暮らせるよう、災害への対応力をしっかりと強化していきます。

「新しい県づくりは、今後どのように取り組まれますか。」
知事 人口減少や少子・高齢化の進展、産業構造の変化、地域間競争の激化など、私たちは今、大きな変革の時代に生きています。こうした中であつて、私たちに求められているのは、目の前に立ちあがる多くの困難な壁を打ち破り、未来を拓く「突破力」です。このため、私は県政推進の基本的事項として、5つの政策の柱をお示しして、それに基づき、県づくりを進め

特集1 知事インタビュー

むら おか つぐ まさ 村岡嗣政 山口県知事



「活力みなぎる山口県」の実現に向けて

村岡知事に、これからの新しい県づくりについて、広報広聴課職員がインタビューしました。

「村岡知事、よろしくお願います。新年度が始まりましたが、今のお気持ちはどうですか。」
知事 就任早々に開催しました3月県議会定例会で、私は、今後の県政運営や新しい県づくりの方向性について、県民の皆様にお示しをいたしました。そして、新年度は、私のこうした思いを具現化していくためのスタートとなる、重要な一年と考えています。私の目指す「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、新たな県づくりを本格的に始動するため、県民の皆様のお力を結集し、スピード感を持って、さまざまな課題に果敢に挑戦していく決意です。
知事 人口減少や少子・高齢化の進展、産業構造の変化、地域間競争の激化など、私たちは今、大きな変革の時代に生きています。こうした中であつて、私たちに求められているのは、目の前に立ちあがる多くの困難な壁を打ち破り、未来を拓く「突破力」です。このため、私は県政推進の基本的事項として、5つの政策の柱をお示しして、それに基づき、県づくりを進め

「5つの柱とは」
知事 一つ目の柱は、「地域経済の活力を高めて、山口県を元気にする」ということです。地域の活力源となる強い産業を創るため、山本前知事が取り組んでこられた産業戦略をしっかりと引き継ぎ、戦略の指針である「やまぐち産業戦略推進計画」を二層充実し、スピード感を持って実行します。
 二つ目の柱は、「未来を担う「人」を育てる」ということです。一人ひとりが輝かずして地域は輝きません。しっかりとした教育環境や、安心して子どもを産み育てられる環境を整えることも、あらゆる世代の人が学び、活躍し、自己実現できる地域社会づくりを進めます。
 三つ目は、互いの絆を大切に、支え合う、そうした「底力のある地域を創る」ということです。少子・高齢化が進み、地域間競争が激化する中で、本県の将来を見据えて、地域が維持・発展できる基盤を創っていくことが重要です。山口の魅力は県外にしっかりと発信することも、中山間地域や離島地域のくらしを守り、地域を活性化させ

「最後に、県民の皆さんへのメッセージをお願いします。」
知事 県民の皆様は、「山口県に生まれてよかった」と思っていただけ「活力みなぎる山口県」の実現に向け、誠心誠意、頑張りますので、皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

県政推進の5つの政策の柱

- ① 地域経済の活力を高めて、山口県を元気にする
- ② 未来を担う「人」を育てる
- ③ 底力のある地域を創る
- ④ 一人ひとりのいのち・安心を守る
- ⑤ 将来にわたって持続可能で強固な行財政基盤を確立する

「新しい県づくりは、今後どのように取り組まれますか。」
知事 人口減少や少子・高齢化の進展、産業構造の変化、地域間競争の激化など、私たちは今、大きな変革の時代に生きています。こうした中であつて、私たちに求められているのは、目の前に立ちあがる多くの困難な壁を打ち破り、未来を拓く「突破力」です。このため、私は県政推進の基本的事項として、5つの政策の柱をお示しして、それに基づき、県づくりを進め

「最後に、県民の皆さんへのメッセージをお願いします。」
知事 県民の皆様は、「山口県に生まれてよかった」と思っていただけ「活力みなぎる山口県」の実現に向け、誠心誠意、頑張りますので、皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

プロフィール 村岡嗣政 知事

宇部市出身。昭和47年生まれ(41歳)。
 宇部市立西岐波小学校・中学校卒、山口県立宇部高等学校卒、東京大学経済学部卒

○主な経歴
 自治省(現総務省)採用(平成8年)、広島市財政局財政課長(平成14年)、高知県総務部財政課長(平成19年)、総務省自治財政局財政課財政企画官(平成24年)、総務省退官(平成26年1月)、山口県知事就任(平成26年2月25日)

○趣味
 ジョギング、読書(司馬遼太郎、塩野七生、村上春樹など)

○好きな言葉
 志を立てて、以って万事の源と為す。

○家族構成
 妻、2女

お問い合わせ先 県広報広聴課 ☎083(933)2566

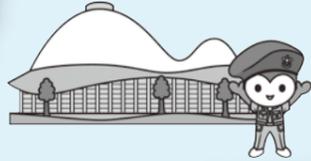


高知県赴任時、マラソン大会に参加



私たちの学校や地域を スカウトが訪問します

「おもてなしの心」で
迎えよう!



世界スカウトジャンボリーでは、世界中から集まったスカウトたちが県内全ての市町を訪問し、子どもたちや地域の皆さんと交流する「地域プログラム」を実施します。

県内全ての学校を訪問

スカウトたちは、県内全ての小学校・中学校・高等学校などを訪問します。児童生徒にとって、国際理解を深める絶好の機会です。

昨年の日本ジャンボリーでは、県内82校で学校訪問を実施しました。児童生徒が海外スカウトと積極的にコミュニケーションをとったり、自分たちの地域文化を工夫して紹介したりと、世界スカウトジャンボリーでの交流につながる取組となりました。



地元の伝統芸能で交流する児童とスカウト

各地域の特色を活かした交流

スカウトたちは、住民参加による歓迎行事や、産業施設・史跡の見学、体験活動など、各地域の特色を活かした内容で地域の皆さんとの交流も深めます。



子どもみこしを担ぐスカウト



錦帯橋を見学するスカウト



「ひなもん(つるし飾り)」づくりを体験するスカウト

平成27年夏 世界スカウトジャンボリーが やってくる

平成27年夏、世界162の国と地域から約3万人がやってくるボーイスカウトの祭典「世界スカウトジャンボリー」が、山口県で開催されます。

大会期間中は、スカウトたちが県内全ての市町を訪問するプログラムや、県民参加型イベントなども行われます。

ぜひこの機会に海外のスカウトたちと交流し、「世界」を感じてみませんか。



写真提供：ボーイスカウト日本連盟



ボーイスカウトとは

健やかな子どもの育成を目的として、1907年(明治40年)にイギリスで始まりました。野外活動や奉仕活動などを通して、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得し、実践できる力を習得します。現在、162の国と地域で3,600万人以上が活動に参加しています。

※ボーイスカウトは、小学校入学の前年9月以降であれば、年齢や性別を問わず、参加できます。

●ジャンボリーをさらに盛り上げ、県民の皆さんに「世界」をより身近に感じていただけるよう、世界スカウトジャンボリーの開催に合わせ、「やまぐちジャンボリーフェスタ」を、きさら浜で開催します。

県民参加型イベントの開催

●観光情報や県内企業の産産力の発信、本県特産品のPRや販売などを通じて、本県の魅力を世界にアピールします。

山口県の魅力発信

●参加国の生活や文化などを子どもたちが調べ、取りまとめる「参加国事典」の作成や、歓迎作品の企画・制作などを通じて、児童生徒の海外への興味や関心を高めます。



国際教育の推進

●県民の皆さんと海外スカウトとの交流をサポートする高校生等の語学ボランティアなど、グローバルに活躍できる人材を育成します。

トピックス

「ジャンボリーBENTO アイデアコンテスト」を開催

山口県の食材や和食文化を世界にPRするための、お弁当のアイデアを募集しています。

◆募集内容

●精進BENTO部門
野菜や豆類、穀類、海藻などを工夫して調理した精進料理とすること

●おにぎりBENTO部門
スカウトが野外活動の際に持つて行く弁当をイメージし、おにぎりを取り入れること

◆応募締切：6月30日(月)必着

※応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

◆ジャンボリーの
雰囲気味わえる
1年前イベントを開催

◆開催日：8月2日(土)～3日(日)
◆会場：山口市阿知須・きさら浜
◆内容：ステーションイベント、ワールドグルメや県産品等の販売、ジャンボリーのプログラムを再現した体験・学習ブース、キャンプ体験など

お問い合わせ先
県世界スカウトジャンボリー
開催支援室
083(9)33(4)771
ジャンボリー 山口県
検索

ボーイスカウトの祭典
世界スカウト
ジャンボリー



世界スカウトジャンボリーは、4年に一度開かれるボーイスカウトの世界大会です。

1920年(大正9年)にイギリスで開催されて以降、2011年(平成23年)のスウェーデン大会まで、計22回開催されました。

そして、来年の夏、23回目の舞台は、山口県。1971年(昭和46年)の静岡大会以来、日本での開催は4年ぶりとなります。

世界中から集まるスカウトたちは、12日間にわたりキャンプ生活を送りながら、県内各地にも出かけ、環境や平和、科学、文化などをテーマとするさまざまなプログラムに取り組みます。



世界のスカウトたちとの
再会を楽しみに



日本ボーイスカウト
山口県連盟
山口第3回
山下恵里子さん

引つ込み思案だった私は、仲間とのキャンプなどを通じて、いつしか人前に立つことや自分の思いを伝えることができるようになっていました。

世界スカウトジャンボリーでは、最年長17歳として参加するため、リーダーシップがとれるようしっかりと準備したいです。

また、昨年開催された日本ジャンボリーで知り合った世界のスカウトたちとの再会も楽しみにしています。



※はお問い合わせ先、はお申し込み先を表しています。
 ※催しの日時や会場などは変更される場合があります。
 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。
 ※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

おいしい「やまぐちブランド」を食べちゃろう！ 秋たまげなす ～見て、食べて、びっくり！～

品種名は「田屋なす」で、外觀がよく、1本が500グラム以上のものを「秋たまげなす」と呼んでいます。普通のナスの3～4本分もあるその大きさから、山口県の方言で「たまげる(びっくりする)」という意味で名付けられました。収穫

は5月下旬から7月中旬までです。皮は薄く、実は柔らかく、とろけるような食感が特徴です。厚めの輪切りにして焼いて食べると、普通のナスとの違いにたまげること間違いなしです。



お知らせ

自動車税の納付をお願いします

自動車税は、県の行政を進めていく上で、大変重要な財源です。

今年4月1日現在で自動車車を所有されている方は、4月末にお送りしている納税通知書により、納期限までに納めていただきますようお願いいたします。

◆納期限 6月2日

※金融機関のほか、コンビニエンスストアでも納付できます。

県税務課 ☎083(933)2288

ふるさと山口企業合同就職説明会を開催します

大学や短期大学等を来春卒業予定の方、および平成24年3月以降に卒業された方を対象に、県内企業の採用担当が企業の概要などを説明する就職説明会を開催します。

日程	会場
6月6日 10時～16時	ピピ510(周南市)
6月13日 13時～16時	リビエールへいあん(岩国市)
6月19日 13時～16時	萩グランドホテル天空(萩市)
6月20日 10時～16時	ANAクラウンプラザホテル宇部(宇部市)
6月27日 10時～16時	シーモールパレス(下関市)
7月4日 10時～16時	ホテルかめ福(山口市)

県若者就職支援センター ☎083(976)1145

県立総合医療センターの初診時の「選定療養費」を改定します

県立総合医療センターでは、地域の医療機関との適切な役割分担を一層推進するため、紹介状のない受診者から初診時にいただく「選定療養費」を次のとおり改定します。

◆改定後の料金 3,240円(現行:1,549円)

◆改定日 7月1日

県立総合医療センター 医事課

☎0835(22)4411(代)

No! 5～6月に不正大麻・けし撲滅運動を実施します

法律で所持や栽培が禁止されている、大麻やアヘンの原料となるケシを発見したときや、見分け方が分からないときは、県健康福祉センターや下関保健所または警察署にご連絡ください。

県薬務課 ☎083(933)3018

No! 6月は不法投棄防止対策強化月間です

不法投棄や野外焼却などの廃棄物の不適正処理を見つけたら、次のフリーダイヤルまたはEメールでお知らせください。

◆フリーダイヤル 0120(538)710

※携帯電話やPHSなどはフリーダイヤルをご利用できません。

◆Eメールアドレス

fuhotoki.hotline@pref.yamaguchi.lg.jp

県廃棄物・リサイクル対策課

☎083(933)2998

山口県不法投棄ホットライン

検索

募集

県職員採用試験を実施します

試験区分	受付期間	第1次試験日
大学卒業程度、 社会人経験者等、保健師	5月 9日 15時～17時 5月30日 15時～17時	6月22日
短大卒業程度、 高校卒業程度	7月11日 15時～17時 8月29日 15時～17時	9月28日
警察官(男性)(A)(B) (女性)(A)(B)	7月11日 15時～17時 8月29日 15時～17時	9月21日
身体障害者採用選考	7月11日 15時～17時 8月29日 15時～17時	10月4日

※受験資格、受験案内の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

県人事委員会事務局

☎083(933)4474

公立学校の教員採用試験を実施します

◆選考区分

- ・一般選考(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭)
- ・社会人特別選考
- ・スポーツ・芸術特別選考
- ・博士号取得者特別選考
- ・看護科・理療科教諭特別選考
- ・身体障害者を対象とした選考

◆受付期間 5月16日～6月6日

◆第1次試験日 7月19日、20日

※受験資格、実施要項の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

県教職員課 ☎083(933)4550

県立施設ガイド

※は18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方などは無料です。

展覧会・イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
生誕130年 川瀬巴水展 —郷愁の日本風景— 「東京二十景 芝増上寺」 渡邊木版美術館蔵	県立萩美術館・浦上記念館(萩市)	4月26日 10時～17時 ～6月8日 10時～17時	園一般 1,000円(800円)、 学生・70歳以上 800円(600円)※ ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。 団 毎週月曜日(4月28日と5月5日は開館) ☎0838(24)2400
国際浮世絵学会創立50周年記念大浮世絵展 葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」 大判錦絵 ベルリン国立アジア美術館蔵	県立美術館(山口市)	5月16日 10時～17時 ～7月13日 10時～17時	園一般 1,200円(1,000円)、 学生・70歳以上 1,000円(800円)※ ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。 団 毎週月曜日 ☎083(925)7788
第2回 近松文楽 曾根崎心中	ルネッサながと(長門市)	7月6日 13時開演	園全席指定 1階S席 5,500円 1階A席 4,500円 2階席 3,500円 ※学生は500円割引です。 ☎0837(26)6001

クイズ

発見やまぐち プレゼント

今回の特集2で紹介した、第23回世界スカウトジャンボリーの参加予定者数は次の3つのうちどれでしょう？

- ア 約1万4千人
- イ 約2万人
- ウ 約3万人

正解者の中から抽選で、やまぐちブランド「秋たまげなす」2本を5名の方、「国際浮世絵学会創立50周年記念 大浮世絵展」の招待券をペアで10組の方にプレゼントします。

応募方法:クイズの答え、いずれか一つの賞品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、はがき、ファクスまたはEメールでご応募ください。なお、応募していただいた個人情報は、商品の発送とアンケートの集計以外には使用しません。送り先:〒753-8501(住所不要)

山口県広報広聴課

「発見やまぐち5月号」係

[FAX] 083(933)2598

[メール] kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp

締め切り:5月30日(必着)

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。3月号の正解は「①51」でした。

県政だより

建設産業の人材確保を目指します!

県では、社会資本の整備や維持管理、災害対応など、「地域を支える建設産業」の将来を担う人材の確保・育成を図るため、4月から山口県若者就職支援センターを拠点として、新たな取組をスタートしました。

具体的には、建設産業の若手社員などとの交流会や合同企業説明会、熟練技能者や専門家によるセミナーを通して、建設産業への人材確保を進めていきます。



山口県若者就職支援センター(山口市)

●本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。県政へのご意見、ご要望などもお待ちしております。

●ご意見などをお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理します。

県ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>

県携帯サイト <http://mobile.pref.yamaguchi.lg.jp/>

県人口・世帯数 (平成26年3月1日現在)

人口/1,415,743人 男/667,910人・女/747,833人 世帯数/600,432世帯



県政ワンショット



3月1日 「緑の募金」スタート



「春の緑化推進運動」に合わせて、「緑の募金」(5月末までの街頭募金活動)を行いました。募金は、森林整備や子どもたちの森林環境学習などに活用されます。

3月4日 県議会に初登壇



村岡知事にとって初めての県議会となる、3月山口県議会定例会がスタート。新しい県づくりに向けた県政運営の所信を表明しました。

3月19日 学位記授与式に出席



山口県立大学・山口県立大学大学院学位記授与式に出席した村岡知事は、「目指すべき目標に果敢に挑戦を」と激励しました。

3月22日 レノファ山口FCを激励



維新百年記念公園陸上競技場で開催された、レノファ山口FCのホーム開幕戦。試合前、村岡知事は、「J3参入に向け、力を合わせて応援を」と呼び掛けました。

3月27日 広域最終処分場が完成



徳山下松港新南陽広域最終処分場が完成。竣工式に出席した村岡知事は、「地域の産業を支える基盤としての役割に期待しています」とあいさつしました。

4月1日 辞令交付式で訓示



新規採用職員辞令交付式を県庁で行い、採用された74人に辞令を手渡した村岡知事は、「さまざまな困難に果敢に挑戦を」と訓示しました。